

きずな

福岡県立川崎特別支援学校

令和6年3月7日 発行

「おめでとう、そしてありがとう」

校長 近藤 英彦

小学部6年生の5名、そして中学部12名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

今、どんな気持ちですか。うれしい、わくわく、ドキドキ、不安。いろんな気持ちを胸にこの卒業の日を迎えていることでしょうか。

私は令和5年4月6日の1学期の始業式で、楽しみにしていることを3つお話ししました。その3つ目の楽しみを覚えてくれていますか。

3つ目の楽しみは、みなさんが毎日元気に楽しく学校に通ってくれる姿を見ることでした。みなさんが毎日元気に学校に通ってくれる姿を見て、私だけでなく、先生方も、そして保護者のみなさんも元気をもらうことができます、というお話をしました。みなさんは本当に元気に楽しく学校に通ってくれました。

この姿は、周りの人を元気に、そして幸せな気持ちにさせることができました。ありがとうございます。

でも、この卒業式を迎えるまでの長い時間の中で、決して楽しいことやうれしいことばかりではなかったと思います。時には悲しく、つらく、学校へ行きたくないと思った日もあったかもしれません。つらいことも乗り越えながら、待ち待った今日を迎えたと思います。本当によく頑張りましたね。

4月からはまた新しい生活が待っています。みなさんは学部が変わり、お兄さんやお姉さんになっていきます。そして新しい学部でたくさんのお話を学んでほしいと思います。

卒業式を迎えるにあたり、忘れないでほしいことが1つあります。それは感謝の気持ちです。いろいろなことに対して感謝の気持ちは大切ですが、特に今日は保護者のみなさんへの感謝の気持ちを大切にしてください。みなさんが今日の日を迎えることができたのは、優しく、時には厳しく、そしていつも温かく見守ってくれたみなさんの保護者のおかげでもあるのです。そのことを決して忘れていってください。そしてこれからもその思いを大切にしてほしいと願っています。

最後に、これまでの本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただきました保護者の皆さま、大変ありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

1年が過ぎ、お子様の日々の成長に大変驚かされた毎日でした。これからも川崎特別支援学校を温かく見守っていただき、本校をどうぞ応援してください。よろしくお願いいたします。

卒業生のみなさん、おめでとう。そしてありがとう。

PTA会長 本田 恵末

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。どんな学校生活を過ごしましたか。楽しかったこと、辛かったこと、たくさんあったと思います。いくつものハードルを一つ一つ乗り越え、仲間や先生方と協力しながら、本当によく頑張りました。

今後もたくさんのお出来事や出会いが待っていることと思います。感謝の想いをもち、周りの人を大切にすることで、皆さんの人生は笑顔溢れる豊かなものになるはず。大活躍することを期待しています。

保護者の皆様、お子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。卒業生のこれからのご活躍をお祈りして、お祝いの言葉とさせていただきます。

小学部6年 一般学級担任

小学部6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。いよいよ中学1年生。今、深呼吸して心の声を聞いてみてください。「ワクワク、ドキドキ」いろいろな気持ちでいっぱいかもしれません。そんな時には、小学校6年間の思い出がきつと皆さんに勇気や自信を与えてくれると思います。

今年度は新たな仲間を迎えスタートしました。運動会や学習発表会等の行事では堂々とした姿を見せることができました。そして、何より皆さんの成

長を感じる事ができたのは修学旅行です。事前に決めた約束を守り時間通

りに行動し、楽しく安全に修学旅行を終えたことはこれからの自信につながる

経験になると思います。皆さんが旅行先のお世話をしてくれた方々に、「ありが

とうございました。」と話す姿を見て、先生も皆さんから改めて大切なことを

学び、成長することができました。中学生になっても、いつも「感謝」の気

持ちを忘れず、自分と同じ様に周りの人を大切にしてください。振り返った時

に皆さんの思い出はきつと笑顔でいっぱい思い出で溢れる豊かなものになる

はずです。中学部での活躍を期待しています。

最後に保護者の皆様、いつも温かなご支援、ご協力をいただき誠にあり

がとうございました。

中学部一般学級担任 卒業生担任

中学部3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。感染症の影響でさま

ざまな制約があり過ごした3年間でした。

3年生になって感染症の制約が撤廃され、いろいろな行事ができるようになり

ました。

運動会では、リーダーとして選手宣誓や指揮台からの号令、徒競走に応援演舞

と責任ある行動で下級生の模範となりました。

2泊3日の修学旅行では、友達と寝食を共にし、ますます絆が深まりました

平川動物園や桜島など貸切バスや公共交通機関を使って移動するなど、思い出

に残る体験ができました。

学習発表会では、「よつちよれソーラン節」を繰り返し練習し、保護者に披露

することができました。

卒業後は楽しいことはもとより、苦しいこともあると思います。そのときは、

中学部と一緒に過ごした友達や先生を思い出し、乗り越えるように頑張ってく

ださい。先生たちは、みなさんの成長を期待し、いつまでも応援しています。

最後に保護者の皆様これまでのご理解とご協力に心より感謝いたします。

中学部重複学級担任 卒業生担任

ご卒業おめでとうございます。中学部3年間はあっという間だったのではないのでしょうか。その短い間に、身長はぐんぐん伸びてお母さんよりも大きくなりました。体だけではありません。全校集会や学部行事では、マイクやタブレット端末を使いながら堂々と挨拶を読み上げました。小学部重複学級と合同のお楽しみ会では、下級生に声を掛けて会場に連れて行ったり、太鼓をたたいて場を盛り上げたりしました。段々と自信に満ちた振る舞いができるようになり、周りの仲間のことにも気に掛けることができるようになりました。素晴らしい成長だと思います。

川崎特別支援学校での生活は、あなたの宝物です。たくさんの仲間、先生、「かわちゃん」との日々を思い出しながら、前に進んでいってください。

